(1)

2

3

4

5

6

1年分 〒共 紙代のみ へお申し込み下さい

定 価 1部140円(本体133円干共200円) 5,000 円 3,500 円 振替 00140-9-145275 本紙を購読ご希望の方は、前金を そえて、お近くのキリスト教書店 教会の購読料は負担金に含みます。

日本基督教団 169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18日 本 キ リ ス ト 教 会 館 内 電 話

> FAX03(3207)3918 発 行 人 愛 澤 豊 重 澤知代志 編集主筆 竹

> > 2

3

(4)

5

6

7

8

9

(10)

ってなされた。新任教師と

の教師として宣教を共

出身校等の違いを超えた同労者

の教師像」として八束潤

前に懺悔したいと述べられ

初日の山北議長の講演

るために召され献身した

営委員長は、そもそも人間

東谷部落解放センター運

者」として述べられた。そ

して自らが属するホーリネ

具体的諸問題に学ぶ

まず過去の教団の歩み

スの群れの歴史をたどりつ

分かりやすく解説しなが

差別の根深さを、

に起こった「差別ハガキ事

いという意識があることを にはそれぞれ優位に立ちた

合同教会の教師像の豊 教団信仰告白の指



八束教師委員による「教団の教師像」の発題

リエンテーションは、

毎年行われているこのオ

出身神学校等を超えた同労者としての新しい出会いと励ましの時ともなった三日間であった。

日目には、 の時」。第二日目は、「教団 担う協力体制を探ること。 像を探ること。②日本基督 三つの課題を掲げている。 将来」として山北宣久教団 長による開会礼拝に続い ようなものであった。第一 ること。③宣教を「共に_ ①日本基督教団の「教師」 教団の「宣教」の内容を探 今回の日程の概略は次の 「教団の過去・現在・ 松井睦教師委員 夜は「交わり 次の の中の誤りの部分を神の御 「教団の過去・現在・将来」

ど、具体的な構想が前向き 国家形成のための努力な 師・無任所教師の活用、 者伝道、献身運動、 た。その上で、将来に向け 法第九条の堅持による平和 いくことが必要であるとし て大胆な伝道の実践をして に語られた。 青年伝道や児童・高齢 隠退教 憲 団の教師になる時に、紛争 あらわれると語られた。 かさは、 験を振り返りつつ、日本基 徒伝道者として出発した経 のために試験が行われず信 かさの中に生きるところに き」の発題では、 し示すキリストの福音の豊 小林副議長の「教団の働

自らが教

う考えでは差別をなくすこ

とが出来ないこと、そして

れた。また質問に答えて、 件」を例に挙げながら語ら

「寝た子を起こすな」とい

それぞれ海老原佳奈子

池

差別が起こる不安を持たな

体なる教会として建て上げ 教憲を手がかりに、教団の 告白に基づいてキリストの 日本基督教団を、教団信仰 教師像を「合同教会である 団の教師像」の発題では、 八束教師委員による「教 それゆえ教団が一つの教会 れば「公同教会」であり、 それぞれ何をしても良いと われるが、合同教会だから 督教団が「合同教会」と言 として教会固有の務めに仕 いうのではなく、

教憲によ

論ある団体」とは何かとい

宗教」と題して講演した。

岩崎教師は、「幻想と新々

「いわゆるカルト宗教・議

を離れ、リラックスした時 て初めての働きの場の緊張 く者と、グループに分かれ ために共に歩みたいと語ら

いで暮らせる世の中となる

ことを踏まえて説教した。 が、伝道牧会に出た場での 田季美枝教師(富貴島教会) 教師(広島流川教会)、

く者や近くの滝に散策に行

自由時間では、温泉に行

発題をした。午後には、「教 教師委員が、「教団の働き」 センター運営委員長の講演 団の取り組み~差別と人権 として小林眞教団副議長が があり、「諸手続の説明」 として勝山健一郎幹事、「出 として東谷誠部落解放 局長、「年金局について」高 がなされた。三日目は、「牧 版局について」秋山徹出版 員が講演した。夜は分団に れた。続いて「カルトの問 橋豊年金局長の話しがなさ 分かれてディスカッション 題について」岩﨑隆教師委

えたものである。 み続けることが出来るよう れの教師が希望をもって歩 師の講演があった。 の理解を深めつつ、それぞ 会講話」として小島誠志教 に配慮したプログラムを考 全体として教団について

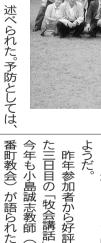
えていくべきことを語られ そしてカルト宗教などの団

丁寧に語られた。またその 体の実際の種類等について 人の悲惨な現実についても ような宗教や団体に入った ておくことや、見知らぬし を指摘された。 の勧誘に乗らないことなど カルトの名前だけでも知っ

いを知り理解する

講師の話を聞くだけではな い。二日目、三日目の朝礼 オリエンテーションは、

拝の奉仕は新任教師が務め に配慮して分けられ、お写 るきっかけとなることを願 いに知り合い、また理解す



分を育ててくれた主の恵み 励ましともなった。 敗談を交えて語られ、トゲ 番町教会)が語られた。ご 今年も小島誠志教師(松山 示唆を受けると共に慰め、 が証しされるなど、大きな のように見える人が実は自 教や牧会上の苦労などが失 ら、参加者の関心の高い説 自身の豊かな経験の中か た三日目の「牧会講話」は、 昨年参加者から好評だっ

共に食卓に着く中で、自然 として過ごすことが出来た に互いに知り合いとなる時 「全体のまとめ」として参 プログラムの終わりに 互いを知り理解するには…食卓の交わり 付け替えるとさえ言えよ 要求される。忙しく仮面を なく、複雑な社会の複雑な は、 確かに要求される。現代人 く、姿勢を整えることは、 り…仮面かどうかはともか んでもない面倒が起こる。 うっかり間違えることがあ それぞれのあるべき顔を、 れの入り口で一旦立ち止ま 牧師館がある。彼はそれぞ はⅠ・Ⅱとも愉快だった。 を忘れてしまうことも、ま 局面で、複雑多様な対応を ▼入り口で、一旦立ち止ま 牧師、園長、そして夫・父、 面を整える。そうしないと、 り…彼の言葉によれば、お れない。▼映画「マスク」 りの忙しさに、自分の素顔 は、素顔を失うの謂かも知 まあるらしい。多忙の忙と う。▼だからこそ、確固と いなくてはならない。あま して、自分の素顔を持って 勿論、牧師も例外では



2 日目の朝、山荘の中庭で、総勢81名

望なども語られ、豊かな時

のとまどいや悩み、また希

の場に出ての説教や牧会上 だ。各分団とも実際の働き

▼これは、敬

愛する先輩牧

間となったと思う。

実際の話。 師から聞いた

い境内地に教

食堂での食事の時間も、

から語られることによっ が自己紹介の中でそれぞれ の背景は様々である。それ 言っても、その年齢や人生

> 会礼拝がなされ、参加者は 鈴木伸治教団書記による閉 想や思いが語られ、最後に 加者全員からひと言ずつ感

緑に囲まれた会場をあとに

帰路に着いた。

(小宮山剛報)

良き交わりとなったよう

て、主の恵みを分かち合う

でしまうのかということ、

者がそれぞれ偏らないよう 出身神学校と〇コース出身

また二日目夜の分団は、

がそういう団体に入り込ん うことから始まり、なぜ人

8

9

極まりか。深刻な現代病だ。

の誘惑」こそ、この主題の が、ツヴァイクの「変身へ の隠れた名作だ。少し古い ある。超ベストセラー作家 プロンジーニの同名小説も 歴史的一頁にな

気にとっては、

教誨師の課題と展望」を主題に

教誨師、教区代表者会開催

師/麓刑務 犬塚教会牧 田静江師(羽

所)、浦上結

教団教誨師全員に配布で マニュアル゛を発行し、 教誨事業協力

ると、代表幹事

二野隆彦師(三

崎教会/横浜刑務所・横

教誨師連盟の理事に就

と分析された。そして今

慈師(大阪東十三教会牧

きた。

/大阪医療刑務所)、大

次期代表幹事に七月か

(隠退教師/大

須賀支所)が挨拶。藤崎

任)が発題。

一九六八年の機構改正

体とするあり方(任意団

この団体が個人を主

1師の開会メッセージに

会説教で締めくくられ

所伝道委員会」が廃止と

教誨事業は「刑務

体

から脱皮し「日本キ

阪拘置所) 野小康師

分寺南教会/府中刑務 ら深山祐(たすく)師(国

らの活動報告をされ、

そ 受

所)が就任される。

れぞれ初任者の教育、

一日本キリスト教団

体」に移行する時期にあ リスト教団自主活動団

(1)

2

3

4

5

6

後宮俊夫師の閉

有会は日本キリスト教団

所、今年度財団法人全国

③研修実行の団体である 志の団体、②募金の団体、

議がなされた。一方発題

耆三名、世良

である。又長年要望され

げていくか、大きな課題 のように具体的に取り上

ていた゛ギリスト教教誨

盤の確立等々に関する討

た。幹事会はこれらをど ど事例をあげて発表され 儀)、受刑者の更正保護な

ための規則作成、財政基

自主活動団体にする

八景教会牧師/横浜刑務

題に、井上喜雄師(金沢 業協力会のあり方=を副

この働きは、おもに①有

経過を振り返りながら、

五日、今回の教区代表 た。二〇〇七年六月四 団の教誨師二七名が結集

角・かんぽの宿に、教

展望」を主題、

||教誨事

さて「教誨師の課題と

教誨事業協力会」として

ることを示唆した。質疑

応答ではこの移行の是非

ぜん)教誨(受刑者の葬 刑者の洗礼や棺前(かん

西千葉教会)、書記は上内鏡

師(世界宣教委員会委員長、

が決定し、いよいよ動き出

学大学)である。

委員会で正式に委員会組織

(月)、第二回の宣教師人事

した。委員長は木下宣世教

任意団体になった歴史的

古都・奈良、平城京の

六月七日、

(1)

2

3

4

5

(6)

回スイス協約委員会開催 伊藤瑞男委員長、廣石望書記選出

協約委員会が、二〇〇七年 催された。今期委員は伊藤 瑞男(静岡教会)、廣石望 (フェリス女学院大学)、ダ一〇六年十一月十六日から二 第35総会期第一回スイス 教団会議室で開 学院大学)の三名である。 互選により委員長に伊藤氏 ーヴィト・ヴィダー(関西 を、書記に廣石を選出した。 報告としては、去る二〇

会協議会」の実施報告がな 総合主題に開催された「ス Migrating People」を よびベルンで「 God's 〇日、スイス国バーゼルお イス・韓国・日本三国間教

在日韓国朝鮮人・日韓連帯 側はスイス・プロテスタン 計五名が参加した。スイス ター)および土井桂子(前 K)と大韓イエス教長老会 ッション2が、韓国側では 特別委員会委員)の両氏の 性の家HELP」ディレク 加えて、大津恵子(前「女 員会より廣石望、ダーヴィ 韓国基督長老教会(PRO -教会連合 (OEK) とミ **レ・**ヴィダー、 (教団担当幹事) の三氏に 日本側の代表団には本委 上田博子 き継ぐことも併せて決議さ いては、日本基督教団が引 北米の宣教師受け入れにつ Cの解散が決議され、今後 体会議において正式にCo 教協力協議会(CoC)全

> 界宣教委員会開催の報告 た。このことは、第一回世

すでに触れたが、六月四日

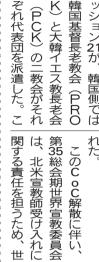
(教団新報四六二二号)で

[国間教会協議会]の実施報告

去る五月三〇日 (水)、宣

界宣教委員会の下に宣教師

人事委員会を新しく設置し



ス・韓国・日本

教

れにドイツ福音主義教会 者や学識経験者も加わり、 ツ宣教会(EMS)の代表 諸問題をめぐり聖書、社会、 移住労働者や移民・難民の (EKD) および南西ドイ

て報告された。 ムが実施されたことについ テイなどの多彩なプログラ 会での主日礼拝、ホームス 理施設での現地研修、二国 間協議、ベルンの韓国語教 さらにスイス政府の入国管 研究発表と討論を行った。 教会および倫理の視点から 議事としては、この協議 この趣旨をミッション21総

一会の次回開催について協議 告すること、が可決された。

員会に提案すること、また、 との共催で行うことを同委 行うこと、韓国協約委員会 和」を主題として二〇〇九 ~二〇一一年の間に日本で 会からの要望に応えて、「平 した。その結果、 前回協議

(六月下旬)で先方に報 (廣石望報)

れている。

◎資格/日本基督教団正

◎締め切り∕2007年

9 14 日

金

会)、棟居勇教師(好善社理 教会)、田中弘志氏(女子学 ジャンセン宣教師(東京神 事長)、陪席者がウェイン・ 院院長、宣教協力学校協議 員三名は岡村恒教師(大阪 に関わる。北米教会の宣教 この委員会は宣教師人事 とが、世界宣教の力になる 関わる教会が宣教師を通し 委員会では、宣教師と教団 のではないかという意見が 仰生活を豊かにし、更に. 中で、宣教師の個人的な信 諸教区や諸教会との関係の て互いの課題を担い合うこ 特に、第二回宣教師人事

子教師(世界宣教委員会書 師に加え、従来世界宣教協 記、神戸イエス団教会)、委 てゆきたい。

う。現在、教団には受け入 れ宣教師が約八〇名登録さ ついても引き続き責任を負 米以外の受け入れ宣教師に 力委員会が関わってきた北

員会の大切な使命であろ

8

9

10

う。

(上内鏡子報

の海外諸教会と派遣先であ る教団の教会や学校などの 委員会の役割は、派遣元

米国ニューヨーク郊外ユニ

宣教師公募

オン日本語教会主任牧師

◎ニューヨーク在住日本

人への特別牧会も兼任

関係を作りながら受け入れ ち、世界宣教の働きをなし を負っている。今後、神の スト教と国内のキリスト教 ある。いわば、世界のキリ 国の大きなビジョンを持 をつなぐ窓口としての任務 宣教師の人事を司ることで 諸団体との間に立って信頼

◎資料請求/世界宣教部

TO3-3202-0

宣教師人事委員会組織発足

委員長 木下宣世氏、書記 上内鏡子氏

交わされた。これが、当委



2伴う委員会運営を協議 第2回世界宣教委員会開催

た委員が加わり七名全員そ された。前回委嘱中であっ ろった委員会となり、当委 員会の下にある諸委員会の 委員長らの陪席も含め合計 教会付属めぐみ園で、去る 一〇名という大きな組織と 一回世界宣教委員会が開催 まず、台湾の高雄日本語 去る六月十二日(火)、第 防ぐため、会計のあり方の 以下に報告する。 委員会運営のあり方につい 工夫を求める意見が出され ての協議が大半となった。 会計収支が複雑になるのを と二〇〇七年度予算につい て協議され承認されたが、 方で、組織改変に伴い、 ①二〇〇六年度会計決算 師費を相互負担する制度) の依頼文書を宣教協力学校

約締結が提案されている。 や米国長老教会より宣教協 のためアメリカ改革派教会 ②北米教会との関係継続 が、今回は見送って運営規 加えるよう要請があった 学生奨学金財源の一部を ては継続審議となった。 付することを承認した。そ の他、業務の担当等に関し 区へ世界宣教委員会から送 ことが承認された。あわせ 連名で関係学校に送付する 協議会と世界宣教委員会の て、当該献金依頼を関係教 「世界宣教の日献金」 先に ④CoCが扱っていた留

他協議事項は、実務会へ付 者として、菅原力委員が委 嘱され、承諾された。その ⑤韓国協約委員会の招集

北米宣教師受け入れに関する責任を担う



久華子宣教師の帰国報告を

一月末日まで奉仕された高

協議に移った。

第一回委員会では委嘱中











傾討した上で承認する運び

今委員会は、改組に伴:

スト教教育機関などが宣教

(派遣元教会と派遣先キリ

一託された。

(上内鏡子報)

③宣教師費協同分担献金

即回議事録(案)を丁寧に

にめ、第二回の委員会では

るために、実務会へ付託す

の方針など前向きに検討す

ことが確認され、協約締結 **この申し入れを受け入れる**

が承認された。

定採択を待つべき旨の提案

ることを決定した。





(10)

今委員会で特筆すべきこ

での不徹底さが、今回改善

教

され、喜びを分かち合った。

ある。

特設委員会の趣旨に添うも

が〇六年度も見える形で表

確立が期待される一方で

教団出版局は経営基盤の

ことを決定した。

(鈴木功男報

善と健全化への努力の結果

ことになった。教団財政改

設けられた。

って常議員会に報告される 額5、021、581円を以 1、212円となり、収支差

管理面での長期的枠組みが 価償却積み立てなど、資産

設委員会の扱いとされるよ

う同委員会への進言とする

下妻シャローム

叐」総主題決定

計監査の方針及び機構検討 する必要性を求める教団会 団会計全体を統合的に把握 された。また、これは、教

戦責告白」40周年を巡る議員提案を可決 (2)

(3)

(4)

(5)

3

えつつ開会礼拝が行われ 丘教会を会場に開催され神奈川教区総会が、清水ヶ 司式により、逝去教師を覚 六月二三日、第一一八回 まず、 川又志朗牧師の 方針」が朗読され、議事に より「神奈川教区形成基本 承認の後、高柳竜二議長に した。組織会と議事日程の 席が確認され、総会が成立 員二二八名中一五七名の出

来賓の紹介の後、正議 入った。

明、質疑を経て、議長は次 准允受領志願者が所信を表 允執行に関する件。 三名の

准允式、新たに3名の教師が立てられた の准允受領志願者が受験し 場合の他、常置委員会での 会における准允、按手礼の 特の手続きであり、教区総 は、教師検定試験に問題提 のように議場に問うた。「こ 名の教師が立てられた。関 度行われている。この問い 志願者面接の際にもその都 起をしてきた神奈川教区独 方の挙手を求めます」。これ までは言えないと思われる 教区から見て不当であると 係教会からの出席者が紹介 允式が執行され、新たに三 した上で議案は可決、直ち について多数の挙手を確認 た教師検定試験が、神奈川 に高柳議長の司式により准 詳細な審議を経たところに とは、本部事務局の年度予 決算が確定した。 開かれ、教団二〇〇六年度 が、本予算決算委員会での 算決算にあわせて、出版局、 部落解放センターの決算 算委員会は六月七日~八日

第35総会期第二回予算決

承認を求めるよう定められ

決委員会を経て常議員会で

教団事務局会計〇六年度

徴の一つは、経常会計と収

議の結果、問題が多岐に亘

での検討を求められた。協

る重要な課題であり、何よ

シャロンのばら

酪農学園 就(教)肥田信長

同補正予算に見られる特

せたことにある。また、減 益事業会計とを分離独立さ

りも教団の機構に関わる問

題であるので、機構検討特

浦和東 就(主)永井二三男

就(担)鈴木一義

両者の決算は、教規で予

のである。

議室改修の計画も織り込ま 5、508円で承認され、会 前年と横並び、303、41 二〇〇七年度補正予算は

教団内の制度的位置づけ等

なお、教区活動連帯金の

について、予算決算委員会

どを協議した。

なるプログラムを設けるな

会を牧会し隠退した。 遺族 から八六年まで函館千歳教 桜美林教会を経て、五〇年 後久世教会に赴任。その後

は妻の恵美子さん。

ており、この点でのこれま

約六%縮小の302、33 決算では、支出が前年度比 議

出

版局、部落解放センターの決算

うも 審

れていると言えよう。

議案第一号は補教師の准 員会議事録に関して、プラ となどを巡って議論され、 が議事録に残されているこ イベートな内容を含む発言 認に関する件では、常置委 執行部が問題点を認識し対 議案第二号の教務報告承

議場からの質問に答えた。

その他、各部各委員会報

韓基督教会、日本ホーリネ の軍事基地に反対、在日大 教団議長の挨拶を朗読し、 愛澤豊重総幹事職務代行が

が代」の強制に反対、

— 切

出され、

議論となったが、

ば矛盾であるなどの意見が 第一条の削除を求めなけれ なく、天皇の地位を定めた 条の改定に反対するだけで

理する為に、事前にアンケ

題や訴えたいことなどを整

先ず、各教区が抱える問

原案通り可決された。

現在導入奨励しているPC

トを実施すること、また、

大阪府に生まれる。

九四

六月四日、逝去。九二歳

年同志社大学神学部卒業

Aソフトによる会計処理の

実際を紹介し、全教区統一 基準に向けての理解促進と

(藤盛勇紀報)

今回の教団問安使である

られ、議場において一四二、 応することとした上で承 一五一円が集められた。 のためのカンパが呼びかけ 登半島地震の被災教会支援 昼の休憩に入る前に、能 可決された。

神奈川

第一一八回神奈川教区総会

を覚える決議の件」が審議 改定に反対、「日の丸」「君 された。「戦責告白」四〇 告、会計報告等の諸議案が 年を覚えて、憲法第九条の 議案第六号『第二次大戦下 可決された後、議員提案の における日本基督教団の責

を表明している。憲法第九

員長会議の準備に入った。 五日開催予定の全国財務委 教団にも働きかける、など 念する集会を持ち、同じく (6)

る

戦責告白四〇周年を記

務局も含め、

会計基準統

の必要性が指摘された。

白川鄭二氏(隠退教師)

"

最後に、九月二四日~二

ス教団との交わりを深め

部落解放センター、





(6)







9

9

(10)

10

飯田吾妻町辞(主)並河光雄 辞(担)川上 就(主)川本恵子辞(主)平良みほ

"

若 草 塩尻アイオナ 就(代)釜土達雄 辞(担)川本恵子 寧

河内長野 天 満 大阪東 上賀茂 千里聖愛 " 就(主)中井大介 辞(代)原田浩司 辞(代)牧浦 就(担)高橋 辞(担)橘高 就(主)藤井 聡 敏

南紀の台 辞(主)髙多 就(担)堀江知己 就(担)堀地敦子 就(主)堀地正弘 啓 新

漕 北 神戸栄光 就(主)藤原寛人 就(主)阿部

辞(主)本多 就(担)畑 昌子 就(主)鳥居 司 肇

御影

就(担)滝瀬

甲子園二葉就(主)山崎往夫

はりま平安

八代

就(主)大田健悟

就(主)小形泰代

就(主)長谷川進一郎

延岡三ツ瀬

就(代)大坪信章

就(主)与那城初穂

辞(代)山本爽起子 就(主)今村博至

就(主)山田啓人 辞(主)押川幸男

信 実

宮崎 天草平安 小倉日明 ″ 辞(担)押川沢江

辞(主)松本のぞみ

佐 賀 辞(代)山田 暎就(主)川本良明 就(主)鈴木重正 暎 就(代)瀬尾弘志

局報欄、氏名「海老原佳奈 長崎平和記念 訂正 4630号3面事務 就(主)森島

氏」を「海老原佳奈子氏」、 「大塚高志氏」を「大野高

花小金井 就(代)久山庫平

狄窪清水就(兼担)高砂民宣

就(教)髙砂民宣

志氏」にお詫びして訂正い

9

就(主)中島信義 辞(主)奥田 望 就(担)押川沢江

(3)

2007年7月21日

件」である。 『謝恩日献金』の増額に取り組む それは第34教団総会で賛成を得

会や常議員会での検討のもとに、 られず、その後の教団年金局理事

さらに常置委員会と検討して

 \bigcirc

2

3

4

5

決意をすることとなった。 第62回奥羽教区総会は、 奥 羽

邑原宗男

り返し、協議する時を持ち、総会 師宣教セミナーや宣教会議、さら に各地区総会においても報告を繰 置委員会において検討し、教区教 へと提案した議案である。 それは 一つの 勿論常

げたとしても、一挙に二百万円を

第二回教団教育委員会

友」の総主題と三ヶ月毎の

|スマス小委員会からは、二

第2回教育委員会

六月十一日

月、十

万円を超える額となる。どんなに 教区負担金割賦率で考えても二百 議案として提案することとした。

教区内教会・伝道所が努力して献

集めなければ今こそ祈りを 第35教団総会で教団年金局財務計 画額が可決された。この可決はけ っして人ごとではない。教団全体

からの献金目標をあわせると一億 で「謝恩日献金」を増額分と以前

計画額への協力をどのように進め に上回る状況であった。それでは 教区 献金額でも五〇万円をわずか コラム 金への協力は過去 数年、毎年協力教 会は五五パーセン 一千万円となる。 何しろ、奥羽教 でに協力している「年金協力金」 討した。教区経常会計の中で、す 満たせない額についての対策を検 力することを決意することとし、 満たすことは難しいが、何とか努

ればいいのかについて財務委員 げる額を確保した。また、教会強 とは別に「謝恩日献金」として献 度額として献げることを祈りの中 化推進会計の中より、百万円を限

に可決した。 (奥羽教区総会議長)

〇一〇年度までの「教師の より、二〇〇八年度から二 は、委員が分担して小委員 委員会である教育委員会 会を形成している。その一 つであるプログラム委員会

会と「教師の友」編集部、

グラムとダリット支援の二

海外が南インドの少女プロ

ミナーに関しては、 旬に開催予定の公開教育セ された。二〇〇八年三月上 個数(二八六八個)が報告

が四国に絞られた。

城之橋

辻堂

就(主)押川幸男

編集されている。教育委員

報告いたします。献金先は 面をお借りして感謝と共に 末現在)であった。この紙 414円 (二)〇〇七年三月

会教育プログラムに則って 立案する三年サイクルの教 の友」は教団教育委員会が きる」に決定した。「教師 同じ「『いのち』を共に生 総主題は前期プログラムと け、協議の後、承認した。 単元のテーマの報告を受

金についてであった。実務

プログラムとクリスマス献

主な協議事項は、教会教育

議室において開催された。 二日(火)の両日、教団会

報告を受けた。学校や幼稚 校よりささげられた献金の 〇〇六年度の全国の教会学

れる。教会学校精勤者表彰

四谷新生

辞(主)薛 恩峰

辞(代)中山月夫

町屋新生

辞(担)稲垣千世

就(担)稲垣千世

就(代)松本 周

めて次回の委員会で決定さ

スト教後援会への継続も含

いては、アイヌ奨学金キリ

年度のクリスマス献金につ

分が決定された。 二〇〇七

敷島 目白

就(代)長崎哲夫 就(主)篠原 援会の二ヶ所である。必要

足立梅田

辞(主)福田

アイヌ奨学金キリスト教後

な事務費を差し引いての配

わせた総額は11、233、 園、保育園からの献金も合

要望のあった表彰状の枚数 に関しては、二九一校より

青山学院大学

(二六六一枚) とバッジの

両者の働きのためにお祈り 頂けると感謝である。 6

ヶ所、国内がアジア学院と

8

(10)

るが、構造上の問題は生じていな

問題は牧師館だ。土台部分に

その五、六倍の金額

ない。少なくとも、 残念ながら全く届か の窓の損傷、モルタル部分の亀裂

ための資金としては 設を全て再建させる

改修が必要な箇所は生じてい

なっている。老朽化も進み、緊急

2取り壊す必要はないが、 三年は

も経済的に豊かでは 圏の教会は、いずれ ひびが入っており、家屋が若干傾

牧師室の窓が開かない状態に

測されている。能登

がかかるだろうと推

持たない、との診断が建物診断士

地震の被災教会は輪島教会だけ

ならば、

途方もない

2

3

4

5

6

7

が良くないこと、

力で再建するとした ない教会だ。もし自 の家屋は半壊し、屋根や横壁が激 の紙が貼られていた。牧師館の裏

登圏の教会・関連施 定した。しかし、能 ことを教区総会で決

しく歪んでいた。教会堂は、木枠

亀裂が走っており、立ち入り禁止

く。教会堂の隣の家は、

共感したある牧師家族の方が、

を聞き、能登圏の教会の悲惨さに

さに〇一つ多い金額をこの地震の

2

(3)

(4)

5

6

7

8

9

(10)

安藤記念教会でCS教師会を行っ との出来ない複雑な日であった。 から、「輪島に地震があって大変な ている最中だった。知り合いの方 その背後に地震で被災されている 万のことを思うと、喜びに浸るこ 教会では私のための送り出し会を をかけたがつながらない。その日 ことになっている」という連絡を 正画してくださっていた。しかし、 は神学生としての最後の奉仕日。 三月二五日九時四二分、東京の すぐさま輪島教会に電話

モルタル等の修理が必要な状態で 安は大きい。羽咋教会の幼稚園 沈下し、傾斜が生じている。そこ 取り壊しを余儀なくされている。 状態だ。また富山の魚津教会も ことを考えれば耐震工事も必要な 遊べば指を切ってしまう。今後の が走り、幼児達が壁に手をつけて で礼拝を守る教会員の精神面の不 軽い余震でもすぐにぐらつく。 七 七尾教会の牧師館は屋根が歪み、 ではない。羽咋教会の富来伝道所 七尾教会幼稚園はモルタルに亀裂 尾教会教会堂も、建物自体が地盤 土台も屋根も大きく損壊し、

月二二日)も羽咋に震度 害はまだ終わっていな 影響を及ぼす。地震の被 だ。余震は建物に大きな 4の地震が襲ったばかり 断続的に起こり、未だ能 うと、震度4級の地震が ことはない。つい先日(六 登の人の精神が落ち着く 地震が収束したかと思 貼られている。祈られ、 板にはびっしりと励ましの手紙が くてはならない。輪島教会の掲示 のために、教会は常に立ち続けな 地震に負けるわけには行かない。 その事実を知り、奮い立たされる ていることがよく分かる。 能登の伝道のために、北陸の伝道 再建のためにささげて下さった。 いがした。能登圏の教会はこの

報

五十嵐成見

新

寸

常に立ち続けるために

輪島教会信徒伝道者

さっている皆様、能登圏の伝道の ために、北陸の伝道のために、 どうか、この記事を読んでくだ

中部教区は二〇〇七年 地震再建のために教 金をよろしくお願いいたします

区内で三六

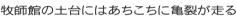
募金を行う 00万円の

った。副題は「ヘブライ人

への手紙を学びつつ」であ

中で、「今日は一回も眠くな

講演後のエレベーターの



当にお願いします」この呼びかけ 額に〇を一つ加えてください。 どうか、今しようとしている献金 金で良いと思わないでください かけでこのようにアピールした。 は、火を見るよりも明らかである そのようなことが不可能であるの 時間と労力をかけざるを得ない 「どうか皆さん、三万、五万の 北陸地方を共に伝道するある牧 集会で地震への必死の呼ぶ

359 名が参加して

東海教区婦人研修会 日本基督教团 東海救区婦人研修会

の宣教を担う」の主題の下、 年も「教会の肢として明日 回りである。第二は聖書の る。故に会場も各分区持ち の特徴がある。第一は実務 婦人研修会は、 は「大胆に恵みの座に近づ テキストは変わっても主題 部の持ち回りである事であ を会場にして開催された。 畔にある富士レークホテル 人の群れに囲まれて」であ こう」講演Ⅱのテーマは「証 行われた。 講演Ⅰのテーマ は変わらない事である。今 担当が、六つある分区婦人 |回の講演が講師によって (火) ~六日 (水)、河口湖 この研修会は大きく二つ 二〇〇七年度の東海教区 六月五日 れた。 ることを改めて覚えさせら スが、わたしたちの主であ 働いてくださる大祭司イエ 犯す罪を率直に語り、そう の人間が体験する悩み悲し の弟さんの癌病床を訪ねて ただいた。死を待つばかり きたい」と厳しい一言をい 勉強して身につけていただ 何もなりません。ご自分で だけた雰囲気となった。 き、仕えている教会へ直ぐ 来た牧師の言葉につまず ると「話は聞いただけでは した人間のために執り成し しみを込めた先生の口調 には帰れなかった話。 また弱さや欠けゆえに 会場はまたたく間にく

出て行ったので町では評判 会は野口英世が受洗した教 てしまったいきさつ。 長年 るつもりも牧師の妻になる 会だが、彼は借金を残して 仕えて来られた若松栄町教 から始まった。 牧師にな **団隠退教師)の話は自己紹** つもりも無く神学校を受験 たのに、その両方になっ 講師の高橋真美先生(教 ある書になってきたと感じ て分かりやすく、親しみの が、ヘブライ人への手紙は、 たミニコンサートも行われ 山梨分区の教職を中心とし 多くの方が賛同していた。 講演を通して参加者にとっ らなかった」と言う言葉に 三五九名の参加であった 夜は讃美のときとして、

> 論をした。「淑さんは、ほんと 氏とは幼稚園の頃からの友人だ 時、すでに結核を病んでいたの が多い。じつは若いとき、自身 っに面倒見のよい人でした」。こ は私だけだったんですよ」。この かある。「今でも忘れませんが も東京神学大学を受験したこと った。よく共に奉仕し、よく議 したのです。つまり、落ちたの 二六名が受験して三五名が合格 東神大の学長をした故左近淑

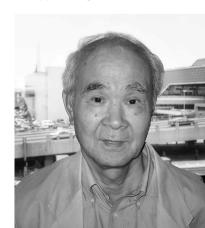
歯科医を志望していたわけでは 廷に生まれ育ち、 弟をはじめ親 ない。川又昇さんは、牧師の家 たが、医院の方は後進たちにま かせて現役を退いた。もともと しい者たちの中にも献身した者 ら人の口の中を相手にする仕事 が再発し、 て、人との付き合いも深く長く と人の内面を見ることに似てい を診た。歯を診ることは、意外 た。コツコツ にも様々なかたちがあると知っ こうきつい仕事だ。人に仕える は、精神的にも肉体的にもけっ 道を備えてくださっていた。専 神様は川又さ 天に宝を積んでいたのである。 近ゼミの隠れた後援者として、 とばかり。し んだ。神学が歯学となったが、 東京教育大学に進むが、結核 結局歯科医の道を選 と多くの人々の歯 んに最も相応しい

う語る川又さんは、思い出すの は自分のことでなく、他人のこ 診て48年 かし、川又さんは左

長らく歯科医として働いてき

こつけて、わざわざ客席に出て の機長の名がアナウンスされ 台湾を訪ねた時のこと。飛行機 ら、こんなこともあるんです 嬉しかった。「永く人を診ていた きて挨拶してくれた。警戒の厳 人だった。機長は他の用事にか た。やはり、自分が歯を抜いた い昨今では異例のことだが、 つい先日、教区の牧師たちと 聞き覚えのある名前だと思 客室乗務員に尋ねてもらっ

なることもある。



川又

こつこつと人の歯を

昇さん

1930年生まれ。横浜明星教会 員。歯科医。

礼拝が始まり、賛美をささげて 者が、「献金だよ」とぼそりと言い hrandand hrandand hranda

なのである。

まだまだ楽しみは尽きない。

神の備える道は狭くも永く プンカレッジで神学を受講 今はフェリス女学院大学のオ

利用者が前のテーブルの上に丸め を、もはや知っている利用者の皆 っている。社会福祉法人施設の礼 さんは何も言わないで讃美歌を歌 たティッシュを置いた。その意味 いると、遅れて入ってきた一人の つつ丸めたティッシュを置いた声 を聞いているので、この利用者の その丸めたティッシュを開くと、 行為を説明したのであった。後で 祈 る

> も示されている。礼拝中、絶えず 奇声を上げている人、つぶやき続

利用者の皆さんのお祈りをいつ

けている人、これらもお祈りだと

シュでささげられた献金は教会に

おいてある新会堂建築のための献

受け止めているのである。ティッ

拝のことである。

の皆さんが、洟をかんだティッシ いたとき、礼拝をささげている他 の机の上に丸めたティッシュを置 そんなことして、失礼じゃあない ュだと思って、一斉に抗議した。 以前、この利用者が礼拝中に前 というわけである。この利用 る。いつも何かをつぶやいている。 確かに貴い十円 このつぶやきは神様への深い祈り 拝ではないが、 である。この利用者は、毎週の礼 して献金をささげてくれるのであ 主玉が入っていたの 時にはこのように ずとティッシュ献金の利用者を探 の宣教の基であると示されてい している。皆さんの祈りは当教会 金箱にささげている。 今日も施設の礼拝である。おの

8

教団総会書記

鈴木伸治)

9

(10)